

# トヨタカローラ新茨城株式会社 女性活躍に関する行動計画

平成28年4月1日

女性社員が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定する

## 1. 計画期間

平成28年4月1日～平成31年3月31日まで

## 2. 当社の課題

- ① 女性の営業スタッフが少ない
- ② 女性のサービスエンジニアの応募者がほとんどいない

## 3. 目標と取組内容・実施時期

女性が安心して長期間働ける環境を整備、女性が入社したくなる会社を目指す  
目標

- ① 女性社員の割合を全体の15%以上に増加させる

## 4. 取組内容女性が安心して長く仕事ができる環境を整備する

- ① 休日（法定休日・振替休日・有給休暇）が取りやすい環境にする

取組期間 H28年4月1日～H31年3月31日

（「自分が休んでしまうと仕事が溜まってしまうため、心配で休暇が取れない」という意見が多かった為、他のスタッフが代行して作業が行える環境を整備する）

- ・振替休日・有給休暇の仕組みについて理解してもらう
- ・他のスタッフが女性スタッフ（特にCSスタッフ）の仕事内容を理解し、代行して業務が行えるようにする

- ② 育児休暇取得への不安・不満をなくし安心して休める環境づくり

取組期間 H28年4月1日～H30年3月31日

- ・職種別に休暇取得前後の業務内容を明確にし、身体への負担を軽減する  
（営業スタッフやサービスエンジニアの産前産後休暇・育児休暇取得の前例がないため、どのような働き方がよいのかを検討し、ルール化する）
- ・育児休暇明けの配置転換に関する会社の考え方・決め方を明確にする  
（休暇取得後の復帰予定場所の告知日を明確にし、事前に本人へ伝達する。）
- ・育児休暇を取る前の引継、復帰後の配属先の心配、どのような手続きがあるのか、体調による時間短縮など相談できる窓口を設置する

- ③ 育児しやすい環境

取組期間 H29年4月1日～H31年3月31日

- ・時短勤務や半休制度などの制度整備・周知を目指す
- ・男性の育児休暇取得を推進
- ・家族で旅行など、交流を持てるように計画有給取得推進、個別の連休等を実施

トヨタカローラ新茨城株式会社  
代表取締役 佐藤 衛